

あなたの色で輝こう ～可能性は∞(無限大)～

久美高だより

第8号

発行 平成28年12月

京都府立久美浜高等学校
住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地
電話 0772-82-0069

沖縄修学旅行に行ってきました。

2年生が、12月6日(火)から9日(金)の3泊4日の日程で沖縄へ修学旅行に行ってきました。この旅行の目的は、「沖縄の自然や文化、歴史にふれて学び、見聞を広める」ことでした。

沖縄に着くと、まず、平和の礎で戦没者の冥福を祈り、平和を守る誓いをたてました。その後、平和祈念資料館、ガマ体験、講話などで戦争と平和について考え、沖縄の歴史を伝える世界遺産・首里城も見学しました。

2日目午後からは伊江島に渡り、民家に宿泊しながら、沖縄地方ならではの家業の体験などを行いました。全行程4日間はとても短いものでしたが、実り多い旅となりました。



1日目 (平和の礎⇒平和祈念公園⇒平和講話)

早朝に丹後を出発して、気温24℃、やや曇り空の沖縄には午後には到着しました。まず、日本人として心に刻んでおきたい慰霊の碑、平和の礎を訪れ、全員で作成した千羽鶴を捧げるセレモニーを行い、恒久平和を誓いました。

平和記念公園からホテルへ移動のバス内では、ガイドさんが「ハイサイおじさん」を歌ってくださり、ほっと一息つつも、夜にホテルで行われた平和講話では、平和ガイドの新里スエ様から沖縄戦の悲惨さとともに平和の大切さを学び、真剣に話を聴いている姿が印象的でした。



2日目 (ガマ体験⇒首里城)

2日目はホテルでバイキングの朝食をいただいた後、2班にわかれて、戦時中に防空壕となっていたガマ(自然洞窟)に入り、当時を偲びました。

1号車は山城本部壕、2号車はアンティラガマへ向かいガマ内でも黙祷を捧げ、ボランティアガイドさんの詳しい説明にも最後まで耳を傾けていました。



その後は、ガイドさんから沖縄の伝統楽器「三線」の生演奏を聴かせていただきつつ、沖縄が琉球王国であった時代の華やかな文化をいまに伝える、首里城を見学しました。



様々な角度から歴史を学んだ後は、沖縄本島の北西部にある、伊江島に渡りました。

伊江島では、数人ずつの班にわかれて2泊3日民家に宿泊し、沖縄の“いま”を体験します。入村式の後、生徒は港で出迎えてくれた民家の方々と、それぞれの民泊先に向かいました。

3日目 (伊江島2泊で家業体験&文化交流)

民泊先では、島内観光をはじめ、農業体験、釣り体験、サンシン体験、沖縄名物の菓子「サーターアンダーギー」作りなど、いろいろな体験をさせていただきました。

皆それぞれに、民泊先での体験を思う存分楽しんでいるようでした。



また、伊江島にもアハシャガマと呼ばれるガマがありました。奥は暗く、当時のものと思われる甕(カメ)が残されていました。伊江島では、戦時中、島民150名が亡くなりました。ここでも、沖縄戦について学ぶことができました。

最終日 (伊江島⇒国際通り⇒那覇空港)

朝、離村式では、女子5班が三線演奏を披露し、「涙そうそう」を合唱、生徒代表で松宮くんが挨拶を行い、民泊でお世話になった方々との別れを惜しみました。

伊江島の方からは「努力した後は、なんくるないさーの気持ちでいたら良いよ。色々なことがあるだろうけど、なんくるないさーの気持ちで最後まで諦めずに頑張っておいで」と、あたたかい励ましのお言葉をいただき帰路につきました。

*「なんくるないさー」とは「(くじけず正しい道を歩むべく努力すれば)なんとかなる」という意味の沖縄言葉。



地域と繋がる 郷土に親しむ交流会

民話語り部

11月12日(土)、京都府立丹後郷土資料館 旧永島家住宅で、「小・高生民話等語り部」が開催されました。

本校からは、生徒会本部役員4名の生徒が参加し、昨年、「産業社会と人間」の授業で製作した手作り紙芝居『狐のちようちゃん』と『奥山のためき』を上演しました。

この様子は、11月14日(月)17:45～放送のKBS京都「ニュースフェイス」のなかでも、5分程度の特集で紹介されました。

まるっとーく in 久美浜

11月12日(土)、久美浜公会堂で「まるっとーく in 久美浜」が開催されました。久美浜高校からは12名の生徒が参加し、大学生と交流を深めながら、ともに地域を見つめさまざまなことを考えました。時間の経過とともに会話が弾み、あちこちで笑顔で交流する姿が見られました。

高校生にとっては、近い未来に思いを馳せる時間にもなりました。



演劇表現ワークショップ

11月24日(木)、25日(金)、愛知県刈谷東高等学校の兵藤友彦教諭をお招きし、「演劇表現ワークショップ」に取り組みました。1年生のクラスでは、相互の人間関係を深めるレッスンを行いました。2年生のクラスでは、集中して力を出し切るレッスンと、仲間との信頼関係を高めるレッスンを行いました。3年生のクラスでは、場に応じた表現をするレッスンを行いました。

生徒達は、自分とクラスの仲間の様々な可能性を実感するとともに、人と協調しながら自分から一歩を踏み出すことの大切さに気付いてくれたようです。



未来をみつめる さまざまな体験学習

税の作文コンクール入賞！ 1年谷口健くん

地歴公民科では、1年生の夏休みの課題として、国税庁主催の全国コンクール「税に関する高校生の作文」(1,714校から210,468編)への応募をすすめています。今年度、谷口健くん(1B)が公益社団法人峰山納税協会会長賞を受賞し、12月9日(金)に授賞式が行われました。



京丹後市議会見学

12月13日(火)、現代社会特講の講座を選択している2年生7名が、平成28年第5回京丹後市議会12月定例会一般質問の傍聴しました。

教室での学びに加えて、議会運営の様子を実際に見ること、聞くことで、より一層の深い学びとなりました。



カヌー一姉妹校・瑞寧高校来校！日韓交流事業

11月18日(金)、2004年以来、友好学校として主にカヌーを通じて交流を重ねてきた韓国の瑞寧高等学校から韓勝澤校長先生以下先生2名と生徒4名が来校されました。韓国カヌー連盟から、リオ五輪の韓国代表のチェ・ミンギョ選手や関係者4名も同行され、全校生徒による歓迎行事を行いました。

韓国の高校生は、本校生徒の自宅にホームステイし、翌19日(土)には、稲葉本家で本校の茶道部員5名が抹茶を点ててふるまった茶道体験や、久美浜湾でオリンピック選手によるカヌー指導など、日本文化と久美浜の自然や文化を体験していただき、久美浜の小・中・高校生との交流を深めました。2020年の東京五輪に向けて、日々練習を重ねる本校カヌー一部の生徒達も、大きな刺激を受けた交流事業となりました。



今後の日程 ・12月21日(水) 終業式

・22日(木)～28日(水) 1・2年生集中学習会

第三学期始業式は、1月6日(金)です。各事業の詳細はホームページで紹介しています。